

令和7年度（2025年度）

管理事業名	青少年活動サポートプラザ事業				総合計画 の体系	大綱 4	子育て・学び			
						政策 3	青少年がすこやかに育つまちづくり			
						施策 1	青少年の健全育成			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	10	教育費	(項)	5	社会教育費	(目)	10	青少年活動サポートプラザ費
部局名	地域教育部	予算執行 所属	青少年室							
事業の目的と概要										
【目的】										
青少年又は青少年団体が様々な経験を通して、安心して学び、活動し、交流できる場を提供するとともに、その成長を支援する。 また、課題を抱えた39歳までの青少年には、専門の相談員が個々の状況に応じた支援を行い、自立を促す。										
【概要】										
管理事業（指定管理者による施設の維持管理及び貸館業務）、主催事業（居場所の提供及び交流ロビーの運営）、相談事業（子ども・若者総合相談センターの運営及び39歳までの課題を抱えた青少年とその家族に対する支援）										

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度	指 標 の 定 義
施設利用者数	人	155,047	163,880	164,597	青少年活動サポートプラザにおける延べ利用人数
青少年交流活動支援におけるイベント参加者数	人	12,567	10,811	13,933	青少年交流活動支援におけるイベント参加者数
青少年相談新規相談件数	件	296	297	298	青少年相談新規相談件数

II 活動実績・成果

【成果指標1】施設利用者数についての評価 ・施設利用者数164,597人（前年度比：717人の増） ・施設利用者数の増は、主に貸室利用団体が発表会やイベントを実施するなど、利用者の施設利用が活発化したことによるものの。	
【成果指標2】青少年交流活動支援におけるイベント参加者数についての評価 ・イベント参加者数13,933人（前年度比：3,122人の増） ・参加者数の増は、主に「ゆいびあ 夏まつり」参加者数の増によるもの。	
【成果指標3】青少年相談新規相談件数についての評価 ・新規相談件数298件（前年度比：1件の増） ・中学生及び高校生などの相談対象者や支援機関に対して、子ども・若者総合相談センターの周知を行ったことによるもの。	
【財務情報に基づいた評価】 ・施設老朽化比率が1.9ポイント上昇（28.9%→30.8%）	

III 課題と今後の取組

管理事業については、持続可能な施設運営に向け、次の取組を進める。 ・利用者の増加による特定財源としての使用料収入の確保及び、利用者1人当たりに係るコストの縮減 ・計画的な設備の更新や修繕の実施 ・変化する利用者ニーズを把握するため、継続的な利用者アンケートの実施	主催事業については、今後も青少年の意見を取り入れながら、青少年が安心して過ごすことができる環境を整備するとともに、交流や学びを通して青少年の成長をサポートする。 相談事業については、相談体制の強化により、制度や年齢で支援が途切れることがないように関係機関との情報共有や引継ぎをより密に行った。引き続き、アウトリーチや伴走型支援を積極的に行い、関係機関との連携を更に強化し、市全体がチームとなって青少年を支援する。
--	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和6年度末 A	令和7年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和6年度末 A	令和7年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	56,959	3,964	△52,995
未収金	-	-	-	地方債	53,279	-	△53,279
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	3,679	3,964	285
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	1,853,997	1,802,258	△51,739	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	31,314	36,738	5,424
建物・工作物	1,853,997	1,802,258	△51,739	地方債	-	-	-
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	31,314	36,738	5,424
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	88,272	40,702	△47,571
建物・工作物	-	-	-	純資産	1,765,725	1,761,556	△4,169
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	0	0	0	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	出資金	-	-	-
出資金	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	-	-	-
基金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	資産の部合計	1,853,997	1,802,258	△51,739
資産の部合計	1,853,997	1,802,258	△51,739	負債及び純資産の部合計	1,853,997	1,802,258	△51,739

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	6,989	7,139	6,974	△166
国庫支出金（経常費用充当）	-	-	-	-
府支出金（経常費用充当）	16,057	15,476	16,324	848
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	4,107	4,312	4,635	323
経常収入 小計 (a)	27,153	26,928	27,933	1,005
給与関係費	79,260	88,737	100,858	12,121
物件費	93,857	96,962	95,706	△1,255
維持補修費	7,321	6,586	5,019	△1,567
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	970	916	889	△26
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	51,739	51,739	51,739	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	3,427	3,679	3,964	285
退職手当引当金繰入額	△2,757	3,208	6,897	3,689
支払利息	1,724	1,105	480	△625
その他	-	-	-	-
経常費用 小計 (b)	235,543	252,932	265,554	12,621
経常収支差額 (a)-(b)=(c)	△208,390	△226,004	△237,621	△11,616
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計 (d)	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計 (e)	-	-	-	-
特別収支差額 (d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額 (g)	-	-	-	-
当期収支差額 (c)+(f)+(g)	△208,390	△226,004	△237,621	△11,616
一般財源充当額	228,641	241,147	233,452	△7,695
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	20,252	15,142	△4,169	△19,311

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	27,153	26,928	27,933	1,005
行政サービス活動支出	188,620	200,280	208,106	7,825
行政サービス活動収支差額	△161,467	△173,353	△180,173	△6,820
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	67,175	67,794	53,279	△14,515
財務活動収支差額	△67,175	△67,794	△53,279	14,515
収支差額 合計	△228,641	△241,147	△233,452	7,695
一般財源充当額	228,641	241,147	233,452	△7,695
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特長的な事項

勘定科目等	特長的な事項
【BS】 建物・工作物	吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館建物等の減価償却による減 51,739千円
【PL】 給与関係費	職員体制強化による増 12,121千円
【PL】 物件費	委託料（外壁調査委託業務）の減 1,255千円

単位当たりのコスト分析（「経常費用 小計(b)」÷「実績」）

単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度
施設利用者1人	コスト 1,519 円 実績 155,047 人	コスト 1,543 円 実績 163,880 人	コスト 1,613 円 実績 164,597 人
分析内容	施設利用者1人当たりのコストは、給与関係費の増加等により70円増加した。		

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	56,072	1,164	5.52
会計年度任用等	55,563		
特別職非常勤	84		
合計	111,720		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和5年度	令和6年度 A	令和7年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		26.9	28.9	30.8	1.9
施設維持補修費比率		0.3	0.3	0.2	△0.1
経常費用対公共資産比率		9.0	9.7	10.2	0.5
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		3.0	2.8	2.6	△0.2
一般財源充当比率		89.4	90.0	89.3	△0.7